

YOUR LIBRARY

SUMMER ISSUE 2011.06.08 no. 15

成績アップの王道
教えますTAKE
FREE

読書ナビ

経済学とは？ 柔軟な感性とメカニズム解明の強い意志

第35回

経済学部准教授・山縣宏之



- 1 マーシャル・ジェボンズ著 青木榮一訳 『経済学殺人事件』 (日経ビジネス人文庫 2004年)
- 2 スティーブン・D・ディレット&スティーブン・J・ダブナー著 望月衛訳 『ヤバイ経済学 (増補改訂版)』 (東洋経済新報社 2007年)
- 3 大竹文雄編 『こんなに使える経済学—肥満から出世まで』 (ちくま新書 2008年)
- 4 大谷禎之介著 『図解 社会経済学—資本主義とはどのような社会システムか』 (桜井書店 2001年)
- 5 ロバート・ハイルブローナー&ウィリアム・ミルバーク著 菅原歩訳 『経済社会の形成 (原著第12版)』 (ピアソン・エデュケーション 2009年)
- 6 橋本俊詔著 『格差社会—何が問題なのか』 (岩波新書 2006年)
- 7 山口義行編 『バブル・リレー 21世紀型世界恐慌をもたらしたもの』 (岩波書店 2009年)
- 8 山本隆三著 『経済学は温暖化を解決できるか』 (平凡社新書 2009年)
- 9 アダム・スミス著 杉山忠平訳 『国富論』 1-4 (岩波文庫 2000-2001年)
- 10 カール・マルクス著 エンゲルス編 向坂逸郎訳 『資本論』 1-9 (岩波文庫 1969-1970年)

今回は、経済学に関する書籍を紹介します。社会人は働いてお金を稼ぎ、モノを買い、消費をします。買い物と消費は大学生の現在でも日々実践しているでしょう。経済学はこのような私たちの暮らしそのもの、そして人々の暮らしの集合である経済のしくみ、最終的にはグローバル経済のダイナミズムまで解明しようとする熱い学問です。

まず経済学の考え方を分かりやすく紹介した本として、1、2、3があります。いずれもミステリー形式で限界効用など経済学の基本概念を説明したり、八百長問題、出世競争など身近な問題を経済学で謎解きするなど、親しみやすく経済学を学ぶ工夫をしています。マルクス経済学アプローチの解説として、多少分厚いですが、4があります。古代から情報化経済にいたる経済の歴史に関しては、5を読みましょう。

テーマ別に見ていくと、現在でも深刻な問題である「格差社会」については、6を検討してみましょう。

リーマン・ショックとアメリカ発金融危機については、7が実態に迫っています。地球温暖化問題やエネルギー問題の経済学による解明は、8がお勧めです。

最後に、せっかく大学に入ったのだから、経済学の「古典」を是非読んでほしいのです。難しく、一人では挫折するかも知れません。その場合、物好きな友人と一緒に、ごく一部でもいいですから「脳に汗」をかきながら、ぜひ読んでみてください。9は重商主義に対する批判的観点から市場経済について論じており、「貿易で人々は必ずしも豊かにならない」など、改めて検討すべき論点も多いです。10はなぜお金で何でも買えるのか、会社がなぜ成長を志向するのか、過労死にいたるしくみなど、私たちが日々直面する経済問題のメカニズムを解明しており、今読み返しても大変参考になります。このような本の検討を通じて、皆さんには、社会に出る前に、自分たちが生きている現代の経済のしくみを知ってほしいのです。

おしえて ライブラリー

立教大学図書館の蔵書には、図のような立マークの印が押されています。立教のマークはこんなところにも隠されています。



INFORMATION

～レポート・論文の書き方、PCスキルに関する資料～

図書館では、レポート・論文の書き方やパソコンスキルに関する資料を設置しています。「レポートの書き方について参考になる資料が欲しい」、「パワーポイントをプレゼンテーションに生かしたい」など、様々な場面では非ご活用ください。

※こちらにある資料は、館内利用専用（禁帯出）です。



Your Library 第15号 (通号74) 発行日 2011年6月8日

編集 井川 充雄 (図書館副館長) <http://www.rikkyo.ac.jp/research/library/>
 発行人 石川 巧 (図書館長) 連絡先 TEL 03-3985-2630
 発行 立教大学図書館

立教大学図書館モバイルメニュー

1 蔵書検索
 2 開館スケジュール
 3 図書館設置PC利用状況の確認
 ことができます。



読書ナビ
 山縣宏之准教授 (経済学部)

図書館を利用してレポートでAをとる!

1
“レポート”と言われてピンとくる

Yes

No ↓

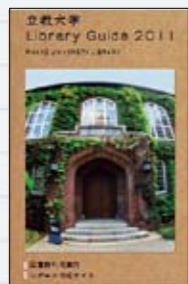
まず何から手をつけたいのかわからない…
そんな時には「レポート作成ガイド」です。
レポートの定義から、引用の仕方などの具体的な手順までが簡潔にまとめられています。

・立教大学ウェブサイトから見る



・冊子「立教大学 Library Guide」内の「レポート作成ガイド」

(図書館のカウンターにありますので
ご自由にお持ちください。)



具体的な疑問を誰かに相談したい!
そんな時には…

(ラーニングアドバイザー) → **LA**

◎ラーニングアドバイザーに相談した方の感想

「どんな切り口でレポートを書いたらいいかアドバイスをもらえた」



2
レポートを書くための図書館の使い方を知っている

Yes

No ↓

図書館活用講座

～限られた時間で効率的に資料を集める～



イメージがつかめたら、レポートの材料となる資料をうまく探すためのテクニックを学びましょう。図書館活用講座(全3回セット)では、検索キーワードの考え方を学び、実際に書架や書庫まで本・雑誌・論文を探しに行く実習を行います。また、図書館本館や新座図書館にはレポート作成に役立つ本を集めたコーナーもあります。そちらも活用してください。

◎図書館活用講座参加者のコメント

「新聞記事がデータベースで検索できるなんて初めて知りました」

3
図書館にどんな資料があるのかわ知っている

Yes

No ↓

いよいよレポートの材料となる資料を集めます。図書館で利用できる資料は本はもちろん、雑誌、オンラインデータベースなど多岐にわたります。オンラインデータベースの中には自宅からリモート利用できるものもあり、24時間どこからでもアクセスできます。

資料の一例としては…

図書



雑誌・新聞

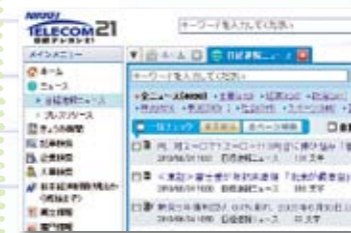


Cinii サイニイ
(学術論文情報データベース)

自宅からでも論文が読める!



日経テレコン21
就職活動にも使える!



(日経四紙や企業情報のデータベース)

4
いざ執筆!

色々な資料を読みながらだんだん自分の考えをまとめていく… コピーでズルせずじっくり取り組むことで、だんだんいいレポートになってきた。

GOAL いよいよ成績発表! 結果はなんと…

苦勞のかいもあって…
初めて書いた
レポートでなんと
取ったぞー!

A

レポートをどう評価するか



レポートを作成する目的の一つには、自分の考えを論理的にまとめ、それをさまざまな他人の考え方に照らし合わせながら、洗練されたものに上げていく、ということがあります。したがって、レポートの評価も、いかにいろいろな人と書物を通じて「出会い」、その人との対話の中で自分の考えを試してみたのか、ということによって決まってくる場合があります。ぜひ図書館を大いに活用されて、さまざまな人たちの「出会い」を重ねながらレポートに取り組んでみてください。

(社会学部 メディア社会学科 是永論先生)